事業所自己評価シート

職員による自己評価

A業務改善

- ・業務改善・変更の動きはあるが、話し合いや意見交 換が少なく、一方的に感じることがある。また、 定着したと感じにくい
- ・ケース検討や 0JT など系統的な研修が不足している

B適切な支援の提供

- ・限られた時間で業務の効率化と優先順位がありなが ら、工夫して打ち合わせや振り返りをしているが、 十分とは感じていない
- ・日々の記録をとってはいるが、時間の取り方や書き 方、活用の仕方などに課題を感じている

C関係機関との連携

・地域の関係機関との連絡体制や連携は取れていると 感じているが、担当以外の職員が知らないという事 が多い

D保護者への説明責任等

- ・子どもの状況について保護者と共有できるように 意識して行っている
- ・個人情報の取り扱いは常に意識して取り扱っている が、より丁寧さが必要と感じている

E非常時等の対応

- ・マニュアルはあるが周知徹底されていない
- 不審者対策の周知が必要
- ・インシデント・アクシデントはタイムリーに報告は あるが、事例集としてまとまっていない
- ・身体拘束について、系統的な共通意識をもてていな いと感じている

保護者による評価

A適切な支援の提供

・個別支援計画に沿った支援がほぼ行われている

B保護者への説明等

- ・保護者への説明(運営の事や情報伝達)について、 不十分だとの意見があった
- ・個別支援計画に沿っての支援内容の説明がされている
- ・親の会活動について様々な意見があった

C非常時の対応

・防犯、緊急時のマニュアルについて、周知が不十分で ある

D満足度

・満足度は高く出ているが、不足と感じている人もいる



事業所内での分析



【共通点】

- ・職員は個別支援計画に沿った説明を行っていて、保護者も個別支援計画の説明を受けてそれに沿った支援が行われていると感じている
- ・防犯、災害時の緊急対応マニュアルはあるが、周知が不十分である

【相違点】

- ・子どもの状況について、保護者との共有を意識して行っているが、保護者からは不十分であるとの 意見があがっている
- ・保護者からは満足度は高くでているが、職員は十分な支援が出来ていないと感じている

事業所の強み

- 、・保護者との共通理解のもと、個別支援計画 を立て、支援内容に沿ってプログラムを進め ている
- ・限られた時間の中、クラス間の情報共有のため、少人数のグループでの情報交換・共有の 場を設定している
- ・その日の子どもたちへの対応について、自己 チェックを行い、終礼にてクラスの状況を共 有する取り組みを実施している

事業所の改善点

- ・福祉型、医療型との区分の違うクラス担当 がお互いの連携や日々の関わりを知る機会 が少ない
- ・非常時対応や緊急時対応マニュアルの定期 的な見直しと周知する機会を設ける必要が ある
- ・研修機会は設定しているが、より業務に直 結した研修内容と方法の検討が必要である
- 親の会のあり方や通園の関わり方について 整理して連携のあり方の検討が必要である
- ・今後の通園のあり方を念頭に業務の整理や 実行が問われる

事業所の改善への取り組み

<昨年度の改善の取り組みに対する結果>

- ・プログラムの目的と方法を整理し、企画・実践・振り返りを職員間で検証する場を設定する
 - ⇒限られた時間でクラスやグループ内では実施したが、通園全体での実施はできなかった
- ・関係機関との連携のひとつとして、通園の療育を知ってもらう機会を検討する
 - ⇒目的に沿って、訪問、来所、電話などでのやり取りをし、説明する機会を増やした
- ・保護者会などの機会に緊急時、防犯、感染症とに関する対応の説明を行っていく
- ⇒十分に説明する機会を設定できなかった
- ・職種別、階層別の研修企画に沿って、現場に担任以外の職員が入り、子どもの支援やクラス運営に関して、 振る機会をもつ
- ⇒終礼を設定して、その日の職員自身が振り返りを行ったが、系統的な研修としては実施できなかった
- ・親の会と通園で連携の方法についての話をする機会を設定
 - ⇒連携は適宜行っていたが、十分な関わりが取れなかった

<2020 年度の取り組み>

- ・通園全体の取組みはもとより、担当分野の相互の取組みを報告する場を設定していく
- ・緊急時、防犯、感染症等のマニュアルの掲示を増やし保護者会にて対応の説明を行っていく
- ・センターの人材育成に沿って、通園職員の具体的な研修機会を設定していく
- ・親の会と通園で連携の方法についての話をする機会を定期的に設定する
- ・新たな療育センターのあり方、働き方改革を踏まえて、業務の長期的な見直しや整理をする

事業所名: 地域療育センターあおば 児童発達支援センター(福祉型・医療型)

担当者 : 園長 木村常雄

職員向け 児童発達支援評価項目

【回答者18名】

		チェック項目		いいえ	無答	工夫している点、課題や改善すべき点など
	1	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13 (72.2)	4 (22.2)	1 (5.6)	 ・職員や保護者から出た意見をもとに改善しようという動きはあるものの改善されたものが定着しないkとが多い。定着せずにルールがあいまいになり消えている。決定するときに偏りがあり、納得しきれていない職員が多かったり、PDCAがしっかりと実施されていないこともあるのではないか。 ・会議などで話し合われているが、日々のPDCAサイクルは難しさを感じる。 ・今年度は業務の変更点が様々な部分であり、全てが難しくてもアンケートを実施したり、聞き取りをする機会が増えたと思います。 ・今年になりその機会は増えたと感じますが、「自分が発信しなければ」と思っている人がまだ少ない。 ・グループ会議、チーフ会議で意見の吸い上げをしている。 ・業務改善が大きくとりあげられているが、話し合ったり、意見を出し合うよりも一方的に感じる。
業務改善	2	保護者等向け評価表により把握した保護者等の意向等を、 業務改善につなげているか	10 (55.6)	6 (33.3)	2 (11.1)	 ・把握した情報を担当の職員が共有するまで時間がかかり、対応が遅れ不信感を募らせてしまったケースがありました。 ・見たことがありません。 ・現時点で評価表の集計がなされていないため意向がわからない。 ・定期的に意見を吸い上げる仕組みはあり、応えられるものは改善に努めている。 ・各個人でキャッチするダイレクトな保護者の意向は反映努力があるが、組織としては改善へ向かう努力が足りていない。 ・改善の意見を聞き取っているが、反映に時間がかかってしまっているように感じる。
	3	職員の資質の向上を行うための、研修の機会は十分か	8 (44.4)	9 (50.0)	1 (5.6)	・内部での研修をやって欲しい。他職種からのあおばの人に。 ・全体研修だけでなく通園課としてケース検討やケースカンファ等、支援の質の向上につながる研修が必要なのではないか。 ・今年は主任が研修を開いて頂いたが、バスなどだとあまり参加出来ず、もっと外部の研修も積極的に参加したい。 ・経験年数が少ない職員向けのものは充実してきたと思います。 ・出られないことが多いです(時間的に)。 ・Off-JT(現場を離れた机上研修)よりもOJT(現場内、ライブの)研修、指導を増やすべき(OJTの不足)。 ・様々な分野の専門の方に来ていただき研修が積めていると感じる。 ・日々の業務で余裕がなく、研修に出向く機会を持ちにくい。
	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	17 (94.4)	1 (5.6)	0	・個別支援計画を立てる上での発達の評価の共通スケールや研修、研鑽の機会がなく職員によって差がある。 ・課題を客観的に分析することへの指導は必要と感じます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14 (77.8)	2 (11.1)	2 (11.1)	・他のクラスの療育を見たことがないのでわからない。 ・各クラスよく考えていると思います。おたよりを各クラスで決める前にグループ毎で話し合うなどあるとよりよい。 ・グループ会議にて他クラスとプログラム内容を共有している。 ・固定化しないようにセラピストの介入などを受け様々な視点からプログラムを考えていけたらいいと感じる。
適	6	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる 支援の内容や役割分担について確認しているか	14 (77.8)	4 (22.2)	0	・「必ず」というのは難しい。今年度、残業関係が厳しく管理されるようになり、書類やその他の業務の方が、左記の業務よりも優先されてしまう現状だと感じる。本来であれば、優先される事項だが、時間が必要であるため記録や指示のみとなり、十分な共有にはなっていない。 ・必要な要点は振り返るようにしているが、会議がある日など忙しい時はあまり話合えずにいる。 ・時間と業務との兼ね合いで可能な限り行っています。 ・1日の予定を確認し、子どもの予測を立てながら役割分担をしている。 ・変更があった場合のみ確認している。 ・がス添乗の際は前日までに行っている。 ・バス添乗の際は前日までに行っている。 ・業務時間内に打ち合わせを行うことが難しい場合もある。今日必要な業務と今日やらなくてもいい業務を整理して、効率よく仕事を進められる工夫が必要だ
切な支援内容		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われ た支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	14 (77.8)	4 (22.2)	0	・記録入力作業時、ペアの職員と振り返りや情報共有を行っている。 ・時間と業務との兼ね合いで可能な限り行っています。 ・関わりについて、疑問に思ったこと、子どもの様子を記録を取りながら話し合う時間が取れている。 ・単独日は療育中に気付いた事をその場面で伝えている。療育後は、対応に困った事など質問があれば、答えている。 ・共有しているが、時間が足りていないと思う。 ・日々記録の記入、ペアの職員の記録を読みながら共有している。 ・翌日の打ち合わせは行うことが多いが、振り返りや気付いた点を共有できる時と出来ない時がある(会議、バス添乗等のため)
	8	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12 (66.7)	6 (33.3)	0	・記録入力作業時、ペアの職員と振り返りや情報共有を行っている。 ・記録が後回しになりやすい。 ・時間と業務との兼ね合いで可能な限り行っています。 ・時間を言い訳に後手になっています。 ・業務整理の中で日々の記録は書けない事が多い。 ・職員によって記録の必要性、書き残し方の意味や考え方に差がある。 ・記録の取り方は指導が必要かと思います。 ・検証・改善には課題あり。十分に時間がとれていない。 ・日々記録をとっているが、担任同士でその日のうちに支援の検証や改善のための話し合いが出来ないことが多い。
	9	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必 要性を判断しているか	14 (77.8)	3 (16.7)	1 (5.6)	 ・時間と業務との兼ね合いで可能な限り行っています。 ・細かい日々の課題は、状態に合わせて変化させている。 ・見直しはできていない。 ・日々記録に記載されていることで、常に意識しながらできている。

		チェック項目	はい	いいえ	無答	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関	10	保健センターや保育所・幼稚園等の関係者や関係機関と連 携した支援を行っているか	13 (72.2)	3 (16.7)	2 (11.1)	 ・電話や訪問などさまざまな方法で連携した支援を行っている。 ・必要に応じてケースの園訪問に出ている。 ・連携をとっていると感じるが、関係機関が今のやり方で満足を得られているのかは不明。
		(医療的ケア児や重症心身障害児について) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と 連携した支援を行っているか	13 (72.2)	0	5 (27.8)	 ・どのように実施されているのか把握できていません。 ・担当ではないので、知らないことが多いです。知らないということが課題かもしれません。 ・把握できていないので回答できません。 ・直接支援にあたっていないため、わかりません。 ・行われていると思うが、重心クラスと知的クラスで運営上の情報共有の機会がなくわからない。 ・システム的には必要ケースにはやっていますが、もっとSWを中心に連携できるとよりよいと思います。
との連携	12	(医療的ケア児や重症心身障害児について) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている か	12 (66.7)	0	6 (33.3)	 ・どのように実施されているのか把握できていません。 ・担当ではないので、知らないことが多いです。知らないということが課題かもしれません。 ・把握できていないので回答できません。 ・直接支援にあたっていないため、わかりません。 ・行われていると思うが、重心クラスと知的クラスで運営上の情報共有の機会がなくわからない。 ・システム的には必要ケースにはやっていますが、もっとSWを中心に連携できるとよりよいと思います。
	13)	移行支援として、保育所や、幼稚園、小学校等との間で、支 援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18 (100)	0	0	 ・限られたケースでは実施できているように思う。十分とは言えないようにも感じる。 ・ソーシャルワーカーと連携し引継ぎは行われている。 ・システム的には必要ケースにはやっていますが、もっとSWを中心に連携できるとよりよいと思います。
	14)	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている か	12 (66.7)	4 (22.2)	2 (11.1)	・私以外の担当者がしている。 ・重要事項説明は行われているが、利用者にとって、わかりやすいものとなっているかは、不明。ただし、現場説明と園長・主任からの説明は分けて対応がなされている。 ・次年度の診療体制については、もっとやれる方法があったと思います。
		事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容 の説明を行い、保護者から同意を得ているか	16 (88.9)	1 (5.6)	1 (5.6)	・示してはやっていないクラスもある(示してはいけないと言われているクラスもいたよう)。示してやるなら作成時期は、今のままでは難しい。
保護		日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子ども の健康や発達の状況、課題について共通理解ができている か	18 (100)	0	0	
者への		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と家族支援を行っているか	18 (100)	0	0	・面談や親子日で細目に聞き取りを行うようにしているが、ケースによっては面談、親子日以外でも電話などでやり取りをしていく必要があると思うが出来ない 時も多い。
説明責任	18)	親の会の活動の支援や、保護者会(懇談会等)の開催等により保護者同士の連携を支援しているか	15 (83.3)	2 (11.1)	1 (5.6)	 ・懇談会の実施でどれだけ連携を支援できているのか不明。 ・意図的なつながりを支援できるとはいいがたい。後方支援として、もうひと工夫、もう一歩と感じる。 ・活動が保護者の負担にならないよう声かけ等も行っている。
等	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか	17 (94.4)	1 (5.6)	0	・配慮、努力は見られるが、やや画一的な手法に偏っているとも感じ、ケースに合わせた柔軟な考え方があってもいい。
	20	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、 連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	16 (88.9)	0	2 (11.1)	・アナログだなとは思います。・おたより(月ごと)、まちコミ、保護者会等で発信できている。
	21)	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16 (88.9)	2 (11.1)	0	・デスクの上に名前のついた書類を残さないようにしている。 ・ただし、コピー機をもう少し事務所の奥に配置して欲しい(オープンエアの事務所なので外から見えない場所がいいと思います)。 ・クラス内の名前の貼りだしは気になります。個人デスクに書類をため込むのは心配です。すぐファイリングしないのが問題かと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	無	工夫している点、課題や改善すべき点など	
	22	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュ アル等を策定し、職員や保護者に周知されているか	7 (38.9)	10 (55.6)	1 (5.6)	・マニュアルはあるが、全体で共有する機会がない。 ・不審者対策については、周知が必要かと思われる。 ・緊急の場合の保護者の動きも定期的に確認が必要と感じる。 ・周知されていないと感じる。 ・避難訓練を親子日に実施している。 ・保護者への周知が出来ていない。 ・見直しと確認をもう少し丁寧にしてもいいように思います。 ・防犯マニュアルなどに、あまり目にしないため知らない保護者が多いのではないかと思う。	
-t-	23)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16 (88.9)	2 (11.1)	0	・不審者対策については、周知が必要かと思われる。 ・避難訓練は行っているが、実際に災害が発生した場合、逃げられそうにないので改善が必要。 ・不審者対応、引き取り訓練はやった方がよいと思います。 ・もっと実践的にやった方がよいと思う。 ・少しずつ内容を変え、対応のバリエーションが増えてきているのではないかと思います。 ・てんかん発作がある子について、対応や注意などを確認している。	
非常時	24)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況 を確認しているか	17 (94.4)	1 (5.6)	0		
等の	25	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基 づく対応がされているか	17 (94.4)	0	1 (5.6)		
対応	26	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9 (50.0)	9 (50.0)	0	 ・インシデントのタイムリーな口頭共有は出来ているが、事例集は作成されていない。 ・インシデント、アクシデントが起こった場合は、報告書を作成し周知している。 ・事例集は見たことがない。 ・課内で起きたことの情報共有は増えてきたように感じます。 ・事例集があるのかもしれませんが、目を通した記憶がない。 ・最近、回覧が回ってきていない気がします。 	
	1	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応がなされているか	16 (88.9)	2 (11.1)	0	 ・終礼で日々の対応の振り返りチェックシートをチェックし、園長がその内容について職員の相談に乗っている。 ・研修等は実施しているが、まだ足りないと思うことがある(意識、具体的な対応)。 ・終礼で自己評価をし自分の行動を振り返る時間を持っている。 ・今年度の研修で、CAPS案件の保護者の情報を引き出すグループワークは勉強になった。 ・自己チェックで日々の自分の関わりを振り返る機会があってよいと思う。 ・研修の機会はあったと思います。今後は通園の現場レベルで具体的な対応について、研修があると良いと思います。 	
	28	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	10 (55.6)	7 (38.9)	1 (5.6)	・組織的には出来ていないように思います。 ・明文化はしていないように思います。 ・姿勢保持以外の目的での調整イスの使用は身体拘束だと感じています。	

保護者向け アンケート

事業所自己評価アンケート集計

<回収率69.0% 78/113>

		チェック項目	はい	いえない	いいえ	わからない	ご意見・ご要望	
適切なか	1	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成された「個別支援計画」に沿った支援が行われているか	77 (98.7)	1 (1.3)			・ただし、課題以外のフリータイムのところ(親ランチ時間など)で、子どもの特徴を見て入れず(前半)、途中先生に言。って対応してもらいました。	
供支 援 の	2	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	74 (94.9)	4 (5.1)			・スヌーズレンが多く、プレイルームの活動が少ない。 ・先生によって内容などに差があるのかなと思いますが、各先生の色があっていいとおもいました。 ・その子用のプログラムを用意してくださり色んな場面が見れました。	
		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	70 (89.7)	7 (9.0)	1 (1.3)		・運営に関しての説明はしっかりされず不信感を持ちました(2020年度のこと)。貼り紙だけの時は、混乱し気疲れしました。	
		事前に作成された「個別支援計画」を示しながら、 支援内容の説明がなされたか	77 (98.7)		1 (1.3)		・保育所等訪問支援の頻度を出来れば、月1、2ヵ月に1回ぐらい希望。	
		日頃から子どもの状況を保護者と職員とで伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共 通理解ができているか	74 (94.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	1 (1.3)	無記入1 ・最低限の困りごとは連絡帳で伝えている(親から先生へ)。あおばでの様子は丁寧に説明してくれる。 ・私も忙しくて詳しくゆっくりお話できなかったのですが、先生方の方も手がいっぱいのように見受けられました。	
保		定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する 助言等の家族支援が行われているか	74 (94.9)	3 (3.8)		1 (1.3)	・前年の担任より1対1で話をする機会が少ない先生の方針と思われる。 ・よく声はかけてもらいましたが、皆の前ではなかなか話づらい事もあり話をせずに終わることもありました。	
護者への説明等		親の会の活動の支援や、保護者会(懇談会等)の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	56 (71.8)	11 (14.1)	6 (7.7)	5 (6.1)	 ・現行の保護者会は施設から個人へのメッセージ、横のつながりはクラスの保護者、その他は親の会になる。園主催で希望参加者の保護者会を設けてはどうか。 ・保護者会は問題なく、親の会は親の負担が多いだけメリットが少ない。かつつくしんぼの存在意義が不明。必要ないなら、連絡時のみでいいのではないか。 ・つくしんぼに入会されていない方が増えたため残念ながら昨年度より連携が取れていないように感じる。 ・親の会とは、つくしんぼ会のことでしょうか。任意から強制に変わり、その説明がいまいち。抽選方法も開示されないまま次期役員の選出がされるなど精神的に疲れました。 ・親の会を支えている立場として保護者名の名簿を年初に開示するとか、会費徴収の融通をきかすとか、して欲しかった。 ・去年の先生が抜群にすばらしかったので、それと比べるとと言った感じです。 	
		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	74 (94.9)	2 (2.6)	1 (1.3)	1 (1.3)	・担任の先生が2人いて、片方の先生に伝えただけだともう1人の先生に伝わっていないことが毎年ある。 ・前半は先生がいっぱいいっぱいに見えました。後半からはよくなったと思います。	
	9	定期的に会報(クラスだより等)やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや 保護者に対して発信されているか	72 (92.3)	3 (3.8)	1 (1.3)	2 (2.6)	・ホームページはもっと活用した方がよいかと思います。	
	10	個人情報の取扱いに十分注意されているか	(07.4)	(12)		(12)		
非常時等の対応	11)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルについて、保護者に周知・説明されて いるか	63 (80.8)	11 (14.1)	1 (1.3)		 ・防犯マニュアルは記憶にない。 ・災害などの緊急時はどういう流れで親と連絡をとるのか、親はどう行動したらいいのか等、災害の多い時なので、4月だけでなく定期的にお話等があってもいいのではないでしょうか。 ・具体的なマニュアル提示をして欲しい。 ・家族室に貼っておいて欲しい。防犯に関して、ノーチェックで外部の人が出入り出来るのは危ないと思う。定期的に来館する人には入館証を首から下げているとか、入口でのチェックをした方がいいと思う。通園の入口も時間でロックするとかした方が安全だと思う。 ・防犯については今年はあったかどうか?私も休みが多くちょっと分かりません。 	
יטיו	12	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	73 (93.6)	3 (3.8)		2 (2.6)	・万が一の場合、子どもにどのように伝えて行動する訓練をしているのか知りたい。	
満		子どもは通所を楽しみにしているか	(02.6)	4 (5.1)		(1.2)	・嫌がるときもあります。	
足度	14)	センターの支援に満足しているか	73 (93.6)	4		1 (1.3)	・満足という概念がありません。 ・食事指導に関しては正直不満です。その他は満足です。 ・両方あります。	